

「九州吹奏楽コンクール」 門司学園吹奏楽部が金賞を獲得

苅田小学校出身の4名が所属する門司学園吹奏楽部が、8月に開催された「九州吹奏楽コンクール」の高校・中学校の部で金賞を受賞し、10月4日、町長に報告しました。高校の部は5年ぶりの金賞獲得、中学校の部は3年連続の全国大会出場を決めました。守美樹さん(中3)は「今年はぜひ金賞を獲得したいです」と意気込みを話しました。写真は左から中井萌楓さん(高3)、相島咲来さん(高1)、守さん、相島杏海さん(中2)。



アメリカから苅田町にホームステイ シェーンさんが町長を表敬訪問

苅田ロータリークラブの「国際青少年交換プログラム」で、アメリカのワシントン州から8月に苅田町にやってきたシェーン・A・オートンさんが、9月12日に町長を表敬訪問しました。このプログラムは、異文化交流の大切さを高校生に学んでもらおうと実施されているもので、シェーンさんは1年間、京都高校に通学しながら日本の文化などを学びます。シェーンさんは「日本の食や文化を体験してみたい」と話していました。



福岡ひびき信用金庫が記念事業 町内小中学校に大型テレビを寄贈

福岡ひびき信用金庫が、創立100周年の記念事業として営業エリア内の小中学校に65型の大型テレビを寄贈しました。町内では、小学校6校と中学校2校の計8校に寄贈され、10月10日に町長室で贈呈式が行われました。井倉眞理事長は「小中学校のICT教育の推進に少しでも繋がれば大変うれしい」と話し、町長は「子どもたちの教育環境向上に役立てていきます」と感謝の気持ちを述べました。



100歳おめでとうございます 町長と社協会長がお祝い訪問

敬老の日に合わせて、町長と苅田町社会福祉協議会の竜口会長が9月25日、今年100歳を迎えた方々のご自宅などをお祝いに訪れました。対象となった方は男性1名、女性7名の8名。町長と竜口会長はこのうち5名の方を訪問し、長寿の祝い金などを手渡しました。訪問を受けた大松ツギ子さん(写真)は「お祝いしていただいてありがとうございます。長生きしてよかったです」と話していました。



まちの話題

KANDA TOWN TOPICS

地域の買い物支援と居場所づくり 「苅田にここに北広場」が一周年

食料品や日用品の販売などを行う「苅田にここに北広場」が一周年を迎え、10月4日に北公民館で記念イベントが開かれました。この広場は「近所で買い物ができる場所が欲しい」などの地域の声を受け昨年10月にオープン。記念イベントには約100名が参加して、ガラポン抽選会などを楽しみました。広場の高村保六代表は「皆さんのおかげで一周年を迎えることができました。今後も続けていきたいです」と話しました。



ラジオ体操優良団体等表彰 吉野利子さんが2度目の受賞

町内でラジオ体操の指導を行う吉野利子さんが、町民の健康増進に貢献したとして、かんぼ生命主催の「ラジオ体操優良団体等表彰(福岡県表彰個人の部)」を受賞し、10月3日に同社の北九州支店長広田晃三さんから表彰状を受けました。吉野さんが指導する「苅田町ラジオ体操会小波瀬」も同賞の団体部門を昨年受賞しており、2年連続での受賞です。吉野さんは「今後もラジオ体操の普及に努めていきたいです」と話しました。



まちの話題

KANDA TOWN TOPICS

おいしいお米を収穫しました！ 育成会とギラヴァンツが稲刈り体験

苅田町子ども会育成連合会とサッカーJ3・ギラヴァンツ北九州U-15の選手たちが、白川広域営農組合の協力のもと、9月17日に白川地区で稲刈りを行いました。この稲刈りは、子どもたちに食の大切さを知ってもらおうと同チームが実施している「農業体験プロジェクト」の一環で行われたもので、子どもたちは春から田植えなどに取り組んできました。今回収穫したお米は、同チームのホームゲームで販売されます。



9月9日「救急の日」のイベント開催 楽しく救急の知識を学ぶ

苅田町消防本部が、救急業務への正しい理解を深めてもらうと、「救急の日」の9月9日に同本部で普及啓発イベントを行いました。イベントでは、与原小学校4年の三吉優里佳さん(写真左)と玉井詩乃さんが「1日救急隊長」として救急パンフレットの配布などを行ったほか、親子などが参加する応急手当体験が行われ、参加した人は楽しそうに救急に関する知識を学んでいました。

